

# カミノトピックス

## 自分の歯に関心はありますか？

今回、千歳市北陽で歯科医を経営しております『あおき歯科クリニック』様をご紹介します。

院長の青木先生に開院当時からと歯の知識についてお話をうかがいました。

開院は、平成8年7月4日、今年で15年目を迎えております。本来は7月1日を予定していましたが、先生自身独立の決意と絶対に忘れない日を含めてアメリカ独立記念日であるこの日を選んだとの事です。当時は、病院の周りに家が少なく、「2年後に造成が終わり患者さんも増えます」と町内会やたくさんの方々の方々の後押しで開院したそうですが、現実に造成が終わったのは6年後の事でした。

先生の信念は、「痛い患者さんがいたら一刻でも早く痛みを取り除いてあげる。歯の関心を高める手助けをする。」そして、セルフケアの為に詳しい説明と納得の行く治療方法を伝える事が、患者さんの歯に対する知識を上げる事にもつながるそうです。一般的に日本人は、欧米人に比べ歯に対する関心が足りないと言われています。例えば、日本では八重歯は可愛いとよく言われますが外国ではドラキュラ見たいと考えられ早い段階で矯正治療を考える方も多いそうです。近年、日本人も食生活の変化等で顎が小さくなって歯が綺麗に揃わない方も増えてきています。更に、定期的に検診をせず痛くなったら歯医者に行けば良いと考える方が、自分の歯にもっと関心を持ってもらえれば歯の寿命も確実に伸びるのではないのでしょうか。矯正治療は、子供のうちに早くから行うのが大切で青木先生も患者さんからの強い要望で、月に1度札幌から先生を呼んで診療をしています。最近は、大人の女性の方も来院され治療をして長年の悩みが解消しましたと喜びの声も頂いているそうです。皆さんも自分自身だけではなく家族にも歯の関心を持ってその手助けをして頂ける青木先生に歯の相談を考えてはいかがでしょうか。 (談：Eyes・斉藤)



診療時間  
平日 10:00～19:30  
(お昼休み 13:30～15:00)  
水曜 15:00～19:30  
土曜 9:00～12:00  
休診日 日曜・祝日



千歳市北陽4丁目10-21 TEL:24-8148

歯医者さん独特の「キーン」という音が…でも、自分の健康のためです( ^\_^ )

## もうすぐ設立60周年

今回、千歳の上長都にある『千歳ブロック工業企業組合』様をご紹介します。

昭和27年に設立され、昭和47年に現在地に移転されました。会社の裏手に自衛隊演習場があり、千歳の市街地にもかかわらず、隣接の畑には鹿とかあらいぐまがちょくちょく出るそうで、北村課長は今年畷であらいぐまを1匹捕獲したそうです。会社は名前の通り建築用コンクリートブロックを生産しています。広大な敷地にブロックが理路整然と積まれています。北村理事長にいろいろな昔話をお聞きしました。この業界の最盛期は昭和52、53年頃で、建築ブームで道営住宅が木造建築からブロック建築に移行し、学校、病院等の箱物建築の最盛期だった為、ブロックが飛ぶように売れたそうです。当時は全道で80社以上同業社がありましたが、現在は建築資材、建築工法の多様化により同業社は激減したそうです。しかし北村課長いわく「当社はそんなに特色あるブロックを作っているわけでもないのによく使ってくれるよな。ありがたいことです。きっと職人の腕がいいのと地場産業としての千歳での約60年の歴史が顧客に指示されているのかな」おっしゃっていました。

ちょっと寂しげな話を書いてしまいましたが、北村理事長、北村課長、設立からあと2年で60年です。この世の中が大変な時代にこれだけ会社を維持、発展させて来られたことに敬意を表します。

追伸 私がカミノに入社して5年経ちますが、3年間はコピー機が1台も売れず、会社の同僚に申し訳ないと思っておりましたが、4年目に始めて買っていただけたのが千歳ブロック様でした。あの時の喜び、感動はいまでも忘れませんし、忘れちゃだめだと思っています。本日は色々なお話をありがとうございました。 (談・Eyes・田中)



北村課長



形状の違うブロックがたくさんつまれていました

## 小学生の商売道具、意外と大荷物なのです・・・

その昔、男の子は黒・女の子は赤というのが定番だったランドセル。それが今ではカラフルな色が出揃い、黒・赤以外でも個性派では無くなりました。

今年のランドセルは、もっと重要な変化があるようで、従来の軽量化・コンパクト化から一転、大型化した商品が新たな主力となっているとか。ただ、大型化するとその分重くなるし、中身がランドセルの中で揺れる事になるので、大型化せず『逆転の発想』で、ランドセルに入る小さめのクリアファイルをセットするメーカーもあります。

2011年度から実施される新学習指導要領で教科書が大幅に改訂され、教科書自体の厚みも重みも増すというのが大型化のきっかけ（要因）のようですが、なぜ『A4クリアファイルが曲がらずにスッポリ入る（※1）』というのがセールスポイントなのでしょうね。

そもそも今の小学生はA4クリアファイル（クリアホルダー）を使うのでしょうか。学校によっても違うのですが、我が家の現役小学生の周りでは、使っている子が多いようです。お便りや宿題などのプリント類を持ち帰る際、入学時にもらったチャック付連絡袋を使っていたのですが、チャックの部分がアツという間に壊れて、いつの日からかプリントをそのまま放り込むようになり、ランドセルの底で悲惨な程シワくちゃになっていたのが、今はファンシー系ダブルフォルダー（2枚分のクリアファイル）が大活躍しています。

高学年になるにつれて副教材等の資料も増え、さらに「カワイイから」とポーチ型のやたら大きなペンケース。全てがランドセルに入りきらない日は、サブバッグを併用。他にも絵の具や書道用具・鍵盤ハーモニカ等々・・・日によって小学生の荷物は意外と多いです。同級生の中には既にランドセルを使わず大きめのリュックで登校している子も多数いるようですが、我が子はランドセルを6年生まで使い続けるのかしら・・・。

新1年生の時は、小さい体に大きなランドセルを背負わせるなんて、ちょっとかわいそうな気もしますが、体はあっという間に大きくなり入れる物も多くなるし、長く使う事を考えれば、大きめでも背負いやすく、丈夫でしっかりしたランドセルを選んであげたいですね。

（談：JR・瀧石）

※1.A4サイズは幅210mm。内寸215mmあれば、教科書類は十分クリア。  
市販されているクリアファイルの一般的な幅はだいたい220mm。  
従来サイズでもちょっと曲げれば入ります。



我が家で4年背負われているランドセル、確かにファイルの頭ははみ出しています

2010年仕事納めにあたって

この一年のご愛顧ありがとうございました。

2011年、「社員の生き生きした活動」でさらなるお役立ち

今年も残すところわずかとなりました。尖閣諸島問題もさることながら、日本外交の軸である日米同盟も揺らぐ日中、日露関係までもギクシャク、外交的に日本は機能不全を起こしつつあります。また国内も政権交代することにすべてを使い果たしたようで、何一つ前に進んでいる実感がしません。政府には一日も早いこの国のグランドデザインを描いてもらい前に歩を進めてもらうことを願うだけです。一方経済面では新興国の経済発展から需要回復の兆しも見え始めますが、国内需要を中心とする中小企業にとっては依然として厳しい環境は変わりません。

そんな経済環境でも、私どもカミノはなんとしても皆さまのお役に立ちたい、皆さまから「なんでもカミノさん」と言って頂ける存在になりたいという熱い思いで活動してまいります。

新しい年を迎えますが、一人ひとりの社員がお客様の期待にこたえられる体調づくりに万全を期す所存です。自らが考え行動する組織へと取り組んでまいります。岩崎夏海著「もしドラ」のお手本P.F.ドラッカーの言う「私たちは何を売りたいか」ではなく「顧客は何を買いきたいか」を自ら考えて行動する組織になって、はじめて「お客さまへのお役立ち」ができると考えます。全社員が明るく生き生きした接点活動で、今まで以上の『価値あるお役立ち』を果たし続けていく所存です。より一層のご愛顧ならびにご指導賜りますようお願い申し上げます。

2010年12月28日

株式会社 カミノ  
代表取締役 青木 昭弘

2010年12月29日 VOL.66

発行元：(株)カミノ

TEL：0123-23-4255 / FAX：0123-24-1381

e-mail：kamino@rose.ocn.ne.jp

2010年の漢字は「暑」。  
夏の猛暑、残暑。スポーツイヤーの今年はオリンピック、ワールドカップに「熱く」なり・・・。  
2011年も「熱い」気持ちで、「厚い」信頼を！  
2011年も頑張ります。